

琉球大学研究基盤センター機器利用申請書

年 月 日

琉球大学研究基盤センター長 殿

下記の通り、機器利用を申し込みます。

(枠内は全てご記入ください)

機器名 (利用時間数)		(時間)
		(時間)
機器利用者	氏名	Ⓜ
	所属する組織又は 機関の名称・職名	
	住所	〒
	電話番号	
	E-mail	
支払責任者 (請求書送付先) <input type="checkbox"/> 機器利用者と同じ	氏名	Ⓜ
	所属する組織又は 機関の名称・職名	
	住所	〒
	電話番号	
	E-mail	
<p><u>機器利用の目的・内容</u></p> <p><u>試料名 (化合物名) 及び試料の個数・性状</u></p> <p><input type="checkbox"/> 遺伝子組換え生物を含みません。(チェックしてください)</p> <p><u>試料取り扱い上の注意点 (安全性・毒性等)</u></p> <p>機器利用にあたっては、琉球大学研究基盤センターにおける学外者の共用機器等利用に関する細則及び裏面に示す注意事項を遵守します。</p> <p style="text-align: right;">(機器利用者署名)</p>		

琉球大学記入欄

管理番号	受付日	受理日	担当者名

【注意事項】

- (1) 「学外利用者に関する細則」を理解し、センター職員の指示に従うこと。
- (2) 試料等の搬入及び搬出は、すべて学外利用者が行うこと。
- (3) 琉球大学が定める安全衛生に関するマニュアル、各機器のマニュアル等を遵守し、安全管理を徹底すること。
- (4) 機器・備品等の設備は丁寧に取り扱い、整理整頓を心がけること。
- (5) 許可された部屋以外には立ち入らないこと。
- (6) 許可された機器・備品以外の物には触れないこと。
- (7) 許可なく機器を移動しないこと。
- (8) 許可された人物以外は機器を使用しないこと。
- (9) 許可された試料以外を試験に用いないこと。
- (10) 許可された機器の操作方法を習得していること。操作に習熟していない場合は、事前にその旨をセンター職員に申し出、必要に応じ事前に講習会を受講すること。
- (11) 許可された利用時間を守ること。
- (12) 他の利用者の測定等の妨げとならないように配慮すること。
- (13) 機器等利用後は、センター職員の指示に従い、原状に復すること。
- (14) 持参した物品、試薬及び試料等は、原則としてセンターでは預からないので、毎回持ち帰ること。
- (15) 機器等利用により生じた廃棄物は、原則として持ち帰ること。
- (16) 測定用パソコン内の実験データは、学外者の責任において回収又は消去を行うこと。
- (17) 測定用パソコン内の実験データの取り出しについては、学外者のマルウェア対策済の記録媒体（USBメモリ等）を使用すること。
- (18) 施設内では指定された場所以外で飲食しないこと。
- (19) 貴重品及び金銭等は、利用者が責任をもって管理すること。
- (20) 事故及び機器等の故障や破損等を発見した場合は、直ちにセンター職員に連絡すること。

【免責事項】

センターは、次に掲げる学外利用者の受ける損害に対して一切の責任を負わない。

- (1) 天災、停電又は予期せぬ機器の故障等により生じた損害
- (2) 学外利用者の故意又は過失による試料等の損失により生じた損害
- (3) 機器等に保存されたデータの消失、破損及び流出により生じた損害
- (4) センター内での事故及び盗難により生じた損害
- (5) 得られたデータ等を使用することにより生じた損害
- (6) 前条の規定に違反したことにより生じた損害

【緊急時の対応】

- (1) 学外利用者は、センターの利用中に負傷事故又は火災爆発等が起きたときは、直ちにセンターの職員に連絡するとともに、自分の身の安全を最優先に確保しつつ、可能な範囲で応急処置及び初期消火等の被害の拡大防止のための措置を講じなければならない。
- (2) 自然災害等により知事等から避難勧告又は避難指示が出された場合又は自然災害等の発生が予測される場合には、センター職員の指示に従い、適切に対応しなければならない。